

第1回定例会  
3月議会

いつまでも・すべての人に・やさしいまちの実現へ

高齢者施策を重点的に展開

平成31年度当初予算を可決

第1回定例会3月議会が2月19日から3月22日まで開かれました。平成31年度当初予算や明石市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例、明石市議会基本条例の一部を改正する条例など、議案38件を可決・報告4件を了承、請願1件を採択しました。



3月9日に開催された親子クッキング「デコ巻きでお花を咲かせよう」の様子。あかしこども広場では、さまざまな子育て支援講座・催しが行われています。

平成31年度一般会計当初予算を原案どおり可決しました。

この当初予算案には、高齢者がいつまでも元気で活躍できるように、また、支援が必要な高齢者も住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、さまざまな高齢者施策が盛り込まれています。主な施策としては、70歳以上の方について、外出や移動支援の充実のため、たこバス運賃を無料



いつまでも元気で活躍を

とするほか、市制施行100周年を迎えるにあたり、記念イベントに参加しやすいよう、例年の2倍の4千円分の寿タクシー券が配られます。このほか、地域で活動する高齢クラブへの助成金の支給対象を会員10人以上のクラブに緩和すること、高齢者による介護職の資格取得や介護職場

への就労支援、さらには認知症施策推進条例の制定に向けた取り組みなど、施策の充実を図ることとしています。審査を行った文教厚生常任委員会では、委員から、たこバス運賃の無料化を評価する一方、路線がない地域の住民との公平性に疑問の声もあり、一定の負担は必要ではないかとの意見のほか、たこバスやタクシー以外の公共交通機関を利用する方への支援も必要ではないかとの意見がありました。市からは、交通弱者のため、たこバス路線の拡充など今後の在り方については、関係部署と連携し、十分に検討していくとの答弁がありました。

あかし斎場旅立ちの丘  
指定管理者制度導入に向け  
葬祭条例を改正

平成31年3月22日の本会議では、次年度からあかし斎場旅立ちの丘の管理運営を民間事業者に委ねる指定管理者制度を導入するにあたり、業務の範囲等を定めるため明石市葬祭条例の一部を改正する条例案を賛成多数により可決しました。あかし斎場旅立ちの丘は、葬祭式場と火葬炉を

備えた施設であり、市は、財政健全化の取り組みの一環として、より一層の市民サービス向上と経費の削減を進めるため、次年度をめどに、指定管理者制度導入の方向性を示していました。導入の効果として、火葬事業では、今後増加が予測される火葬需要に備え、炉設備の専門的なノウハウを活用した中長期的な計画に基づくメンテナンスが図られること、葬祭事業では、利用者のニーズに応じた葬儀への柔軟な対応などが期待できることを挙げています。



丁寧な引き継ぎでノウハウの継承を

委員からは、火葬業務での個人情報取り扱いや、災害発生時等において、迅速な業務の復旧などに対応できるのかと質問がありました。市からは、火葬業務を考慮し、通常より長い時間をかけて丁寧な業務を引き継ぐ考えです。

もくじ

2 会派を代表して4人が登壇  
代表質問

3 SDGs 未来安心都市・明石の創造  
平成31年度当初予算

3 市制施行100周年  
市議会の記念事業

4 一般質問・質疑

5 市長の退職申し出  
2月臨時会を開催

6 平成30年の市議会の活動  
会期・議決事項件数

6 可決した議案の一部を紹介  
決まりました

7 先進的な取り組みを視察  
委員会の行政視察

8 各議員の議案に対する賛否を掲載  
議案の賛否一覧



市議会だよりを  
スマホで読める

※利用にはアプリのダウンロードが必要で

